

第1回  
(全3回)

# おなかの病気を 正しく知って備えよう

2026.7.19 日 10:30～12:30 出島メッセ長崎 1F 会議室101  
【開場】10:00～



第82回日本消化器外科学会総会の開催を記念し、市民公開講座を全3回シリーズで開催します。  
第1回では、胃がん、食道がん、大腸がんといった消化管の病気についてや、急におなかが痛くなったらどうしたらよいかについて、専門医がわかりやすくお伝えします。

## プログラム

### 1. 食べるをまもる

—食道がん・胃がんって言われたら?—

講師：金高賢悟先生(長崎大学病院 胃・食道外科)

荒井淳一先生(長崎大学病院 胃・食道外科)

「食べる」を支える食道・胃の役割から、がんの予防・早期発見・治療、そして手術後も元気に生活するための食事や体調管理について、わかりやすくお話しします。

### 2. 大腸がん・直腸がんについて

講師：石井光寿先生(長崎大学病院 大腸・肛門外科)

大腸がんは日本で増加している身近ながんの一つです。疫学や症状、早期発見のための検診についてわかりやすく解説するとともに、内視鏡治療や手術などの治療選択肢、手術の実際等についてもご紹介し、安心して検診・治療に向き合うための知識をお伝えします。

### 3. 急におなかが痛くなったら!?

講師：井上悠介先生(長崎大学病院 大腸・肛門外科)

急にお腹が痛くなった経験は誰にでもあると思います。その中でも急いで病院を受診した方がいい病気や手術が必要な病気を中心に、できるだけ分かりやすくお話しします。

お申込は  
こちら



【E-mail】sanka-jishu@dejima-messe.jp

定員150名／申込締切：7.12日 17:00まで